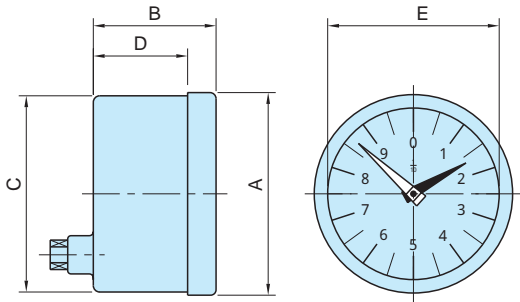


PDA

エンブラ ダイアル インジケータ- (アンカー-ピンタイプ)
NEW
IP₆₅

Original ELESA Model PA11, PA12


材質特性
P 905

本体	窓	文字盤	長針	短針
ポリアミド (ガラス繊維強化) つや消しブラック	アクリル樹脂	アルミニウム (A1050P)	赤色	黒色

品番			回転方向	A	B	C	D	E	質量 (g)	価格
目盛数 10	目盛数 20	目盛数 30								
PDA50R-1/10	PDA50R-1/20	PDA50R-1/30	時計回り	49.8	30	48.2	23	42	80	7,600
PDA50L-1/10	PDA50L-1/20	PDA50L-1/30	反時計回り							
PDA70R-1/10	PDA70R-1/20	PDA70R-1/30	時計回り	68.5	32	67	25	60	130	8,200
PDA70L-1/10	PDA70L-1/20	PDA70L-1/30	反時計回り							

表示例

タイプ: 時計回り
目盛数: 10
品番: PDA70R-1/10

タイプ: 時計回り
目盛数: 20
品番: PDA70R-1/20

タイプ: 反時計回り
目盛数: 30
品番: PDA70L-1/30

右に1回転回した表示 右に3回転半回した表示 左に11回転回した表示

🔪 注意事項

- ・ PDHA, DTKA, DGKAの交換部品です。
- ・ 単体では使用できません。

🔪 特長

- ・ 保護等級IP65採用。
- ・ どのような角度のスピンドルにも取付け可能です。
- ・ シャフトの回転表示ができます。
- ・ 窓(アクリル)と本体(ナイロン樹脂)は超音波溶接しており、防滴性に優れています。
- ・ 一回転させた時に長針は一回転して短針は1目盛進みます。(逆回転は目盛が戻ります)

🔪 技術データ

- ・ 使用温度: max. 100

- 適用ハンドル車、ノブ**
- ・ エンブラダイアルハンドル車 < PDHA >
 - ・ ダイアルテンロブノブ < DTKA >
 - ・ ダイアルグリルノブ < DGKA >

🔪 参照ページ

- ・ 取付方法は次頁をご覧ください。
- ・ IP65につきましては標準機械部品カタログ(SME -004) P 904をご覧ください。

elesa エンプラ ダイアル インジケータ- (アンカーピンタイプ)



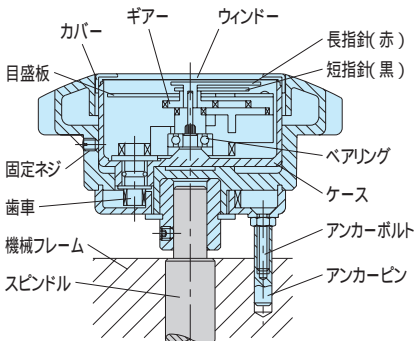
特 長

- ・ エンプラダイアルインジケータ- (アンカーピンタイプ) は保護等級IP65を採用しています。
- ・ どのような角度のスピンドルにも取付け可能です。
- ・ 機械フレームへのアンカーピンと、スピンドルへの止めネジで取付けます。
- ・ ハンドル操作でスピンドルを回転させると内部ギアにより回転量が測れます。(目盛板は動きません)

タイプ

- ・ エンプラダイアルハンドル車
- ・ ダイアルテンプノブ
- ・ ダイアルグリルノブ

構造図



使用例・使用方法

取扱方法

インジケータ-を叩く、落とす等、衝撃がかかると動作に支障をきたす恐れがあります。取扱いにはご注意ください。

取付方法

1. インジケータ-裏側の歯車を回し、両針をゼロにします。(その時、裏側の歯車はゼロの位置に来ます)
2. アンカーピンをアンカーボルトに取付け、ナットで固定します。(アンカーピンの長さはハンドル車・ノブに過度の負担がかからないように調節してください)
3. ハンドル車・ノブをスピンドルとアンカーボルト用の穴に差込みます。
4. ハンドル車・ノブを回して、内側の歯車を納める穴位置をインジケータ-のゼロを表示させたい方向に向けます。
5. インジケータ-をハンドル車・ノブに差し込みます。(歯車が噛合うまで、ハンドル車・ノブを微調整します)
6. インジケータ-がゼロである事を再確認しハンドル車・ノブの側面の固定ネジでインジケータ-を固定します。(軽く締める程度にしてください)
7. スピンドルのゼロ位置を確認して、ボス部止めネジを固定します。
8. 動作確認をしてください。

参照ページ

IP65につきましては標準機械部品カタログ (SME・004) P.904をご覧ください。